

農業大学校 Q & A

Ver. 2607

《入学関係》

Q 1 入学金や授業料など、在学中にかかる経費はどれくらいですか。

	担い手養成科 1 年次	担い手養成科 2 年次
入 学 料	5,650 円	—
授 業 料	118,800 円	118,800 円
教科書費、実習教材費	110,000～150,000 円	45,000～80,000 円
研修旅行費	50,000 円	—
自治会費、後援会費	50,000 円	50,000 円
合計	334,450～374,450 円	213,800～248,800 円

※現時点の想定であり、変更となる場合があります。

※教科書費、実習教材費は、コースによって異なります。

なお、各種資格取得経費を実習教材費から支出しますので、卒業時の精算金額は学生により異なります。

※次に該当する方は授業料等（入学金、授業料）が減免となる場合がありますのでご相談ください。

- ・大学等における就学支援に関する法律による認定（授業料減免対象者の認定）の申請をした方（日本学生支援機構の給付奨学金を申請した方が対象）
- ・子供3人以上の世帯の学生は、国の支援制度「高等教育の修学支援新制度」が活用できる場合があります。

Q 2 学校の見学は可能ですか。

令和8年度のオープンキャンパスは、4回の開催予定です。

日時によって、各コースの体験ができますが、詳細はお問合せ下さい。

日 時	内 容（7月11日以降は予定）	場 所
5月23日(土) 9:00～12:00	【野菜園芸】 ミニトマトの収穫・調整、その他管理作業 【果樹園芸】 モモの袋かけ 【林業・造園緑化】 庭づくり体験、林業VR体験 【農業機械】 直進アシスト機能付きトラクターの乗車体験	榎井農場 買田農場 本館
7月11日(土) 9:00～12:00	【野菜園芸】 ナスなど果菜類の収穫・調整 【花き園芸】 切り花の収穫・調整 【果樹園芸】 モモの収穫 【林業・造園緑化】 林業VR体験、庭づくりの写真展示 8年度受験生向け説明会 学校説明、受験案内、在校生の体験談、個別相談など	榎井農場 買田農場 本館
8月29日(土)	法人見学会（就農、就職を想定して、県内の農業法人を視察）	現地（農大よりバス移動）
1月23日(土) 9:00～12:00	【野菜園芸】 イチゴの収穫・調整 【花き園芸】 切り花の収穫・調整 【果樹園芸】 不知火の収穫 【林業・造園緑化】 シイタケの駒打ち体験、林業VR体験	榎井農場 買田農場 本館

Q 3 奨学金などの制度がありますか。

本校は専修学校であり、日本学生支援機構の奨学金を利用できます。高校在学中に予約しておく手続きがスムーズです。

また、卒業後、1年以内に農業経営を開始する又は農産物を生産する会社に勤める等の条件を満たす場合は、「新規就農者育成総合対策（就農準備資金）」の給付を在学中に受けることができます。

林業・造園緑化コースにおいては、卒業後、林業分野へ就業する等の条件を満

たす場合は、「緑の青年就業準備給付金」の給付を在学中に受ける事ができます。

《教育関係》

Q 4 農業大学校はどのような種別の学校ですか。

本校は、農業改良助長法に基づく「農業者研修教育施設」ですが、学校教育法に基づく「専修学校」でもあります。

専修学校は、「職業若しくは実生活に必要な能力を育成し、又は教養の向上を図る」ことを目的とする学校であるとされ、実践的な職業教育、専門的な技術教育を行う教育機関として、多岐にわたる分野でスペシャリストを育成しています。

専修学校には、入学資格の違いにより3つの課程がありますが、本校は専門学校の課程に該当します。

これにより、本校に入学すると

- (1) 日本学生支援機構の奨学金を利用できます。
- (2) 卒業生に「専門士（農業専門課程）」の称号が与えられます。
- (3) 4年制大学への編入学試験を受験することができます。

Q 5 1日の授業時間はどうなっていますか。

区 分	午 前		午 後	
	1時限	2時限	3時限	4時限
開 始	8:50	10:30	13:00	14:40
	↓	↓	↓	↓
終 了	10:20	12:00	14:30	16:10
休 息	10分	60分	10分	—

Q 6 どのような科目を履修できますか。

令和8年度の授業計画は別紙1をご覧ください。

本校ホームページに「講義要領（シラバス）」を掲載しています。

https://www.pref.kagawa.lg.jp/nodai/leaders_training/jugyokeikaku/index.html

Q 7 学校の年間行事にはどんなものがありますか。

令和8年度主な学校行事(一部予定を含む)

学年始休業（春季休業）	4月1日～6日	現場実習報告会	11月25日
入学式	4月8日	四国地区意見発表会・愛媛県	12月9日
学生自治会総会	4月8日	卒業論文発表会	12月18日
専攻実習説明会	4月10日	冬季休業	12月23日～1月4日
オープンキャンパス	5月23日	中国四国ブロック農業大学校	
卒論計画発表会（2年生）	6月2日	プロジェクト発表会・島根県	
夏季休業	7月11日～8月31日		1月19日～20日
オープンキャンパス	7月11日	オープンキャンパス	1月23日
〃	8月29日	全国農業大学校等プロジェクト	
入学試験・推薦	9月10日	発表会・意見発表会・東京都	
防火訓練	10月6日		2月16日～18日
農学連スポーツ大会・香川県	10月7日	卒業式	3月2日
卒論計画発表会（1年生）	10月20日	入学試験・一般後期	3月11日
入学試験・一般前期	11月12日	学年末休業（春季休業）	3月6日～31日
農大祭	11月21日		

Q 8 農業系以外の高校から入学しても、授業についていけますか。

令和 8 年 4 月現在の在校生では、32%が農業科以外の出身です。

本校に入学後、1 年では一般教養科目や農業基礎などの入門的な科目から、次第に専門分野の科目履修が多くなるよう段階的なカリキュラムを組んでいます。卒業までには、十分な農畜林業・造園の知識や技術が習得できます。

Q 9 人数が少ないコースでは 1 人で授業を受けることになりますか。

研修科の聴講生も受講しますので、1 人きりになることは少ないと思われます。本校は講師陣が充実しております。内容の濃い講義が受講できます。

Q10 男女比が知りたいです。

令和 8 年 4 月現在の在校生は 41 名、うち女性は 4 名で約 1 割となっています。

Q11 卒業論文はありますか。またどのような取組をされていますか。

別紙 2 をご覧ください。

時間的な制約などで取り組めない場合もありますが、興味がある品目や課題があれば、できる限りバックアップします。

Q12 作業着は決まっていますか。

基本的に自由です。入学後、1 年生の代表者が選んだ作業着を各自 1 着購入しています。

畜産コースの防護服については基本的に学校、もしくは農場で準備しますので用意する必要はありません。

《学生生活》

Q14 学校への通学はどのような公共交通機関はありますか。

高松琴平電気鉄道榎井駅から徒歩 8 分ほどです。J R 琴平駅からは徒歩 18 分ほどです。

また、三豊市内方面から琴平駅へのコミュニティバスの路線があります。

Q15 自動車を通学で使用することはできますか。また、駐車場はありますか。

駐車スペースはありますが、専攻実習に取り組む 2 年生の希望者が優先されます。空きスペースがあれば、希望者の中から通学距離など申請内容を考慮して決定します。なお、本校近隣には民間の駐車場もあります。

Q16 学生の昼食はどうしているのですか。

本校から徒歩圏内（昼休み）に、スーパーマーケット、コンビニ、飲食店があります。

Q17 サークル活動にはどのようなものがありますか。

四国内の農業大学校との交流行事として「農学連スポーツ大会」があります。全学生が出席して、試合への出場や応援をします。そのため、同大会種目であるバレーボール部、バドミントン部、卓球部のどれかに所属することになります。

その他として合気道部があり、毎週月曜日、木曜日に稽古を行っています。

Q18 自転車は持って行ったほうがいいですか。

後援会で自転車（12 台）、ヘルメット（10 個）を貸し出しています。果樹の

実習農場(本校から2km南方向)や、下所実習農場(本校から1km)への移動の際に、使用されています。

《進路・資格》

Q19 卒業後の進路状況はどうなっていますか。

令和7年度卒業生は、自家農業、農業法人(スカイファーム、東山産業、仲南森林組合、曽根造園、桂組、森造園、加藤造園、中四国クボタ(学校のいちご園)など)、公務員(香川県庁、香川県(畜産管理員)、農研機構、自衛隊)、農林業団体(JA香川県、NOSAI香川、中部青果、高松花市場)、農業関連(合音精麦、オカネツ工業)、その他企業

Q20 農業大学校から4年制大学への編入はどのようになっていますか。

本校卒業後、4年制大学の農業系学部への3年次編入が可能です。

Q21 卒業時及び在学中にはどのような資格が得られるのでしょうか。

本校は学校教育法上の専修学校であり、卒業生には「専門士(農業専門課程)」の称号が付与されます。なお、在学中に取得可能な資格等の概要は、別紙3をご覧ください。

Q22 海外研修はありますか。

JAEC(国際農業者交流協会)が主催する海外農業研修に取り組む卒業生が毎年1名程度います。研修期間は1年～1年半で、研修費用については国や県、JAからの助成金を活用することができます。

《受験について》

Q23 小論文の対策はどうすればよいですか。

農大ホームページに過去問題を掲載しています。

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/nodai/boshu/r6nyushi-johou.html>

Q24 面接は個別ですか、集団ですか。

個別面接を行います。

Q25 一般教養の対策はどうすればよいですか。

高校卒業程度の試験を行います。

Q26 推薦入試は併願可能ですか。

農大には特に規定はありません。日程が重なっていなければ併願できます。推薦書の発行については高校によりますので各自で確認をお願いします。

Q27 高校を卒業して数年経っていますが推薦入試の受験はできますか。

高校からの推薦書など出願手続きに必要な書類が揃えば受験可能です。

別紙 1 授業計画

区分		教 科 名		1年		2年		区分		教 科 名		1年		2年	
				履修時間	単位	履修時間	単位					履修時間	単位	履修時間	単位
共通科目	一般教養科目	くらしと法律(選択科目)	}	16	1			専門教育科目	花き園芸	1・2年草		16	1		
		くらしと経済(選択科目)								宿根草(キク)		16	1		
		キャリアデザイン		16	1					宿根草(カーネーション)		16	1		
		農村と文化		16	1					球根類		16	1		
		情報処理		32	2					フラワーアレンジ		32	2		
		マネーリテラシー		16	1					花き養液栽培				16	1
		異文化コミュニケーション		16	1					鉢花・花壇苗栽培		20	1		
		小計		112	7					洋ラン・花木				16	1
	基礎教育科目	農畜林業基礎概論		32	2					花き経営				24	1
		水稻・麦類概論		16	1					花き自主課題研修				32	2
		遺伝子資源活用概論	}	16	1					花き演習		32	2	64	4
		緑地環境計画(※2)								卒業論文				112	3
		植物防疫		16	1					農場実習(休暇中の10日を含む)		520	12		
		雑草学		16	1					専攻実習(休暇中の10日を含む)				732	16
		土壌肥料		32	2					小計		684	22	1,012	29
		有機農業		16	1				果樹園芸	果樹概論		16	1		
		農業気象と環境		16	1					常緑果樹Ⅰ(カンキツ)		16	1		
		農業機械		16	1					常緑果樹Ⅰ(ビワ)		16	1		
		農畜林産物流通				16	1			落葉果樹Ⅰ(ブドウ)		16	1		
		農福連携(選択科目)	}			16	1			落葉果樹Ⅰ(キウイフルーツ)		16	1		
		農業行政Ⅰ(選択科目)								落葉果樹Ⅰ(モモ)		16	1		
		農業行政Ⅱ				16	1			落葉果樹Ⅰ(カキ)		16	1		
		食品保蔵・加工学(選択科目)	}			16	1			整枝剪定		16	1		
		農業土木と水利(選択科目)								常緑果樹Ⅱ(オリーブ)				16	1
		マーケティング論				16	1			落葉果樹Ⅱ(その他落葉果樹)				16	1
		マーケティング・マネジメント				16	1			果樹経営				16	1
		農業経営		32	2					果樹演習		20	1	68	4
		農業簿記		32	2					卒論課題演習				36	2
		労務管理				16	1			卒業論文				112	3
		就農・就業ガイダンスⅠ		32	2					農場実習(休暇中の10日を含む)		520	12		
		就農・就業ガイダンスⅡ				20	1			専攻実習(休暇中の10日を含む)				732	16
		国際農業論	}	16	1					小計		684	22	1,012	29
		森林科学(※2)							林業・造園緑化	樹木学		16	1		
		農業協同組合		16	1					製図				16	1
		農業法人と営農組織		16	1					造園概論		16	1		
		スマート農業		16	1					造園材料		16	1		
		GAP				16	1			庭木・緑化木管理		16	1		
		GAP演習				16	1			造園施工				32	2
		農業機械操作実習		40	1					造園計画設計				32	2
		農業基礎実験		32	1					景観デザイン				24	1
		パソコン簿記演習(選択科目)	}			32	1			造林・育林		20	1		
		農業機械整備演習(選択科目)								森林防災		16	1		
		生物工学実験(選択科目)								森林経営				16	1
		鳥獣害対策演習		16	1					森林資源利用				16	1
		現場実習Ⅰ(地域農業情勢学習含む)		48	1					森林施業集約				16	1
		現場実習Ⅱ(実習報告会を含む)		48	1					木材流通				16	1
		学校行事		126	1	114	1			造園演習		32	2		
		特別講義(単位は学校行事に含む)		18		14				林業演習		52	3		
		インターンシップ(※1)		16	1	16	1			卒業論文				112	3
		小計		664	27	324	12			農場実習(休暇中の10日を含む)		500	12		
		共通科目合計		776	34	324	12			専攻実習(休暇中の10日を含む)				732	16
専門教育科目	園芸3コース共通	園芸施設				16	1	畜産	花き園芸	小計		684	23	1,012	29
		園芸作物流通		16	1					家畜人工授精概論		16	1		
		小計		16	1	16	1			家畜飼養		16	1		
	野菜園芸	果菜類栽培		48	3					家畜生理・解剖		48	3		
		葉菜類栽培		32	2					家畜育種		16	1		
		根茎菜類栽培		32	2					畜産環境		16	1		
		野菜栽培機械		16	1					乳用牛		16	1		
		野菜新技術				16	1			養豚		16	1		
		野菜経営				24	1			肉用牛		16	1		
		野菜養液栽培				16	1			養鶏		16	1		
		野菜病害虫				16	1			家畜衛生				32	2
		野菜演習		20	1	64	4			受精卵移植概論				32	2
		卒論課題演習				16	1			飼料作物				16	1
		卒業論文				112	3			畜産物加工				16	1
		農場実習(休暇中の10日を含む)		520	12					畜産経営				16	1
		専攻実習(休暇中の10日を含む)				732	16			畜産物加工演習				32	2
		小計		684	22	1,012	29			畜産演習				24	1
										卒業論文				112	3
										農場実習(休暇中の10日を含む)		508	12		
										専攻実習(休暇中の10日を含む)				732	16
										小計		684	23	1,012	29

※1「インターンシップ」は2年間を通じて自由に選択し、追加で単位を取得できるため、合計には含まない。
 ※2「緑地環境計画」「森林科学」は、林業・造園緑化コースの受講科目

別紙 2

令和 7 年度 卒業論文テーマ一覧

【野菜園芸コース】

- ・安定経営を目指した新たな秋冬野菜の選定—極早生タマネギ
- ・伝わりやすい説明方法を求めて
(作業説明の手法の違いが作業者の理解度に及ぼす影響)
- ・消費者に好まれるオクラを探して
- ・キュウリの仕立て方の違いが作業性、収量性に及ぼす影響
- ・ブロッコリー栽培における生分解マルチと無マルチの栽培比較
- ・アスパラガスの有機露地栽培への挑戦！
- ・生産物残渣の堆肥化による農大内での循環型農業の確立
- ・アスパラガス褐斑病菌の DMI 剤に対する感受性検定
- ・キュウリの品種比較
- ・イチゴの受け苗の時期が花芽分化に及ぼす影響
- ・米をめぐる情勢と将来の方向について
- ・地域の子供たちへの食育活動の効果について
- ・特定防除資材の効果を探る！！

【花き園芸コース】

- ・ヒマワリの摘心栽培の検討
- ・ポチュラカの親株の冬越し温度と刈り込み適期の確認
- ・複色系ヒマワリ「F1 サンリッチライチ LD」導入の検討

【果樹園芸コース】

- ・モモ「なつおとめ」の除袋時期の違いが果実品質などに及ぼす影響
- ・ナシ「幸水」のジベレリン処理による肥大促進効果などが収益に及ぼす影響

【造園緑化コース】

- ・林業・造園実習園で使用するテーブル・ベンチの製作
- ・校内南側林業・造園実習園の改修
- ・竹加工品の制作～竹林整備と竹の活用大切さを伝えることに向けて
- ・校内西側林業・造園実習園の改修
- ・研修棟付近の休憩所の改修
- ・校内緑化木アメリカフウの樹形の改善
- ・農業大学校玄関横の坪庭の修繕

【畜産コース】

- ・ニンニク由来の粉末が鶏の自然交配や卵に及ぼす効果
- ・ホルスタイン種泌乳牛の乳房炎が乳量に及ぼす影響

別紙3 取得可能な資格の概要

種別	対象学年等	実施時期	試験場所
危険物取扱者試験 (乙種第4類)	全学年	6、11、2月	高松市
毒物劇物取扱者試験 (一般)	全学年	7月	高松市
農業簿記検定	全学年	7、11月	高松市
日本農業技術検定試験 (2, 3級)	全学年	7、12月	学校内
小型車両系建設機械特別教育 (整地・掘削, 3t未満)	全学年	随時	高松市 丸亀市
小型移動式クレーン技能講習 (5t未満)	全学年	随時	高松市 多度津町
玉掛け技能講習 (1t以上)	全学年	随時	高松市 多度津町
フォークリフト技能講習 (1t以上)	全学年	随時	高松市 多度津町
チェンソー作業従事者 特別教育	全学年	8、9月	高松市
刈払機取扱作業従事者 安全衛生教育	1学年中心	5月	学校内
造園技能士 (3級)	造園緑化コース の1学年	7、1月	さぬき市 高松市
造園技能士 (2級)	造園緑化コース の2学年	8、9月	高松市
大型特殊自動車・けん引免許 (農耕車限定)	2学年	5、7、1月	学校内
狩猟免許(わな猟、網猟)試験	全学年	7月、3月	高松市
家畜人工授精師免許講習	全学年	7、8、9月	学校内 畜試